

各教育委員会教育長様
各 学 校 園 長 様
関 係 各 位

板橋区教育委員会教育長 中川 修一
板橋区立中台中学校長 北村 康子

平成26年度・27年度 **いたばしの教育ビジョン研究奨励校**
平成26年度～平成30年度 **指導力向上研究推進校**
平成27年度 **板橋区アドバンススクール**
(平成27年度・平成28年度 **パナソニック教育財団 特別研究指定校**)
研究実践報告会のご案内 (第2年次) 1次案内

研究主題 **“生徒の主体的な学びを重視した授業の工夫・改善”**

基本的な考え方 授業改善推進プランに基づき、各教科等の専門性を高めるため
重点項目 思考力・判断力・表現力・主体性の育成について、授業改善の視点を選択、設定する。
① 問題解決型・探究型授業 ② 協同学習の導入 ③ 指導と評価と支援の一体化の工夫

1 日 時 平成28年2月29日(月) 受付開始 12時50分から
2 会 場 板橋区立中台中学校
3 内 容 公開授業・教科分科会研究協議・研究実践報告・シンポジウム研究協議

12:50	受付	【年・組】【教科】【授業者】	【単元名】	【場所】
13:25	公開授業 50分	1年A組 国語	〔渡邊雅子〕「感じたことを文にしよう」 <u>プロジェクタ型電子黒板</u>	2階1年A組
		1年B組 社会	〔神垣諒平〕「武士の世の始まり」 <u>プロジェクタ型電子黒板</u>	2階1年B組
		1年C組 男子体育	〔吉山孝盛〕「ハンドボール」 <u>タブレット端末</u>	校庭
		女子体育	〔太田 亮・米野拓人〕 「バスケットボール」 <u>タブレット端末</u>	体育館
		2年A組 数学	〔山岸 茂・松下雄平・樋山明香・本多竜也〕	2階2年A組
		2年B組	習熟度別少人数指導	2階2年B組
14:15	休憩・移動 ICT機器紹介	2年C組 英語	〔石村頼子・稲木あゆみ・西畑遙 少人数指導〕 「確率の考え」 <u>プロジェクタ型電子黒板</u>	1階学習室
		3年A組 音楽	〔大西俊輔〕「混声三部合唱『あなたへ』」 <u>ディスプレイ型電子黒板</u>	2階多目的室
		3年B組 理科	〔星野聡徳〕「環境と科学技術」 <u>ディスプレイ型電子黒板</u>	2階理科室
14:35	教科分科会 研究協議 40分	【ICT機器紹介・デモンストレーション】連携企業による紹介 集会室 デジタル教科書・プラズマディスプレイ・電子黒板・書画カメラ・プロジェクタ		
15:15	休憩・移動	【教科・経営支援部別分科会ブース形式】 授業者・参観者による協議会 体育館		
15:25	研究実践報告 20分	国語 数学 英語 理科 社会 音楽	福井大学 特命助教 半原 芳子先生	
15:45	シンポジウム 研究協議 50分	美術 保健体育 技術・家庭	特命助教 綾城 初穂先生	
		経営支援部・保健・給食	明治大学 特任講師 岸 磨貴子先生	
16:35	挨拶	【実践報告】〔校長 北村康子〕 〔指導教諭 木下千津子 主任教諭 渡邊雅子 教諭 星野聡徳〕		
16:40		【シンポジウム】主題「生徒の主体的な学びを重視した授業の工夫・改善」 ＜シンポジスト＞ 東京女子体育大学・東京女子体育短期大学 教授 田中 洋一先生 日本女子大学・教職教育開発センター所長 教授 吉崎 静夫先生 福井大学大学院 教育学研究科 教授 森 透先生 板橋区教育委員会 事務局 指導室長 栗原 健 板橋区立中台中学校 校長 北村 康子		

4 各教科等からの具体的な実践提案

中台中学校では、学校経営支援部を設置し、近隣大学からのインターンシップを受け入れ、ICT活用として産学連携を図っています。授業実践では、指導計画・評価計画を作成し、授業改善推進プランの実施とともに見直しを行い、基礎・基本の定着を図る指導や発展的な学習を行いながら、自ら主体的に学び楽しさや達成感、成就感を得させ、生涯を通して「学び」を継続する基礎を身に付けます。特に、「思考力・判断力・表現力、主体性の育成」は、生涯を通して「学び」を継続する基礎となる力になります。

国語

主体的かつ意欲的な学びを支える語彙力、読解力を身に付け、自分の思いや考えの根拠を明確にして伝える力を養い、協同学習を通して考えを深める。



数学

既習事項を基にして、習熟度別少人数授業を工夫するとともに探究型授業や協同学習を取り入れることで、数学的な思考力、表現力を養い、主体性を育てる。



英語

ペアワークやグループワークなどの協同学習を通して、意欲的に英語を学ぶ姿勢をつくり、学び合いの機会を通し、言語や文化について理解しようとする態度を育てる。



保健体育

個々の技能を身に付けるとともに協同学習を通して、互いに教え合い、思考力、判断力、課題を解決する力を高め、主体性を育てる。



理科

課題に興味をもち、観察・実験の結果から論理的に考察し、主体的に課題を解決する力を育成するとともに協同学習により互いの考えを高め合う態度を育てる。



社会

デジタル教科書、地球儀、世界地図、ビデオ教材、視聴覚・新聞資料、外部指導員の協力等を得て、協同学習から自分の考えを深め、社会的思考力を高める。



音楽

ICT機器を用いた授業の実践を通して、感受したイメージを知覚し、創意工夫しながら主体的に音楽表現に取り組みようとする態度を育てる。



美術

造形表現の作品完成時の制作のイメージをもち、色彩、構成、表現技法など、基礎知識を生かしより深い表現力を主体的に身に付ける。



技術・家庭

知識や技能・考え方を作品づくりと生活に役立つ楽しいものづくりに生かし主体的に生活を工夫する創造的実践的な態度を育てる。



経営支援部

学校経営支援部「チーム板橋」の組織体制を醸成し、「教科センター方式」校舎での落ち着きと温かみのある空間づくりに取り組む。



保健

保健委員会活動を通して、自らの健康に関して興味・関心を持ち、健康を保つ情報を積極的に周囲に発信する姿勢を育成する。



給食

給食の配膳・片付けを通して協同する姿勢を育むとともに、板橋ふれあい農園等の食材を通して栄養に関心を持ち「食を選択する力」を養う。



—中台中学校：地域教育基盤を生かした教育活動—
日本文化体験 地域防災訓練 保育園コンサート



会場 東京都板橋区立中台中学校

東京都板橋区中台1-56-23

電話 03-3932-6357~8 FAX 03-3937-5771

HP : <http://www.ita.ed.jp/edu/nakadjh>

東武東上線 上板橋駅 徒歩10分 都営三田線 志村三丁目駅 徒歩15分

